

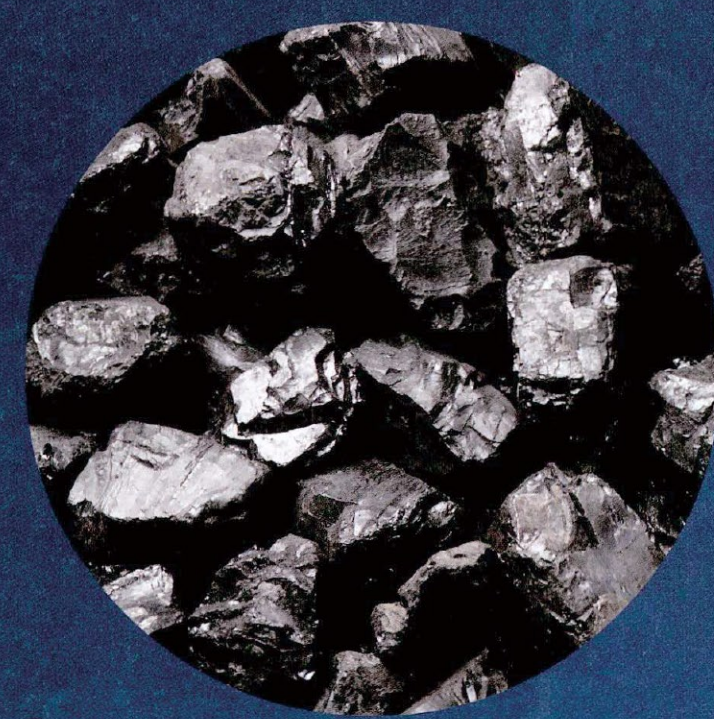


電気こどもシリーズ

第627号は
石炭
号
平成18年12月1日発行

発行所／電気こどもシリーズ係
〒461-8680
名古屋市中区東新町1番地
中部電力株式会社・広報部
●電話／052-951-8211
担当：高松

ホームページでは、特集についてもっとくわしく紹介しているよ。
電気こどもシリーズで **けんさく** してね。今までの特集も見られるよ。
<http://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/>



物を動かしたり、あたためたり、冷やしたりするためにはエネルギーが必要だよ。
石炭は石油やガスなどとともに、くらしに必要なエネルギーを作り出す大切な資源だよ。

石が燃える？ 石炭ってどんなもの？

① 石炭はどうやってできたの？

石炭は地球の奥に埋まっている、かたくて黒いたまりだよ。何億年も昔に湖や沼の底につもった植物が、長い年月をかけておしかためられてできたものなんだ。



石炭は木や草の化石なんだね！

石炭は、広く世界中に埋まっていて、化石燃料のなかでもっともたくさんあるんだよ。

木を蒸し焼きにしてつくる木炭とはぜんぜん違う物なんだよ。

数億年前、水の底に倒れたシダ植物などがつもり…

その上を土がおおって、くさらずに地層の中にたまっていったよ。

長い年月をかけて、地球の熱であたためられたり、土の重みでおしかためられて、石炭ができていったんだよ。

石油は動物の死がい、同じように変化してできたものだよ！

でも、このまま使い続けるとあと164年でなくなるんだって！

石炭が埋まっている量 国別ベスト5



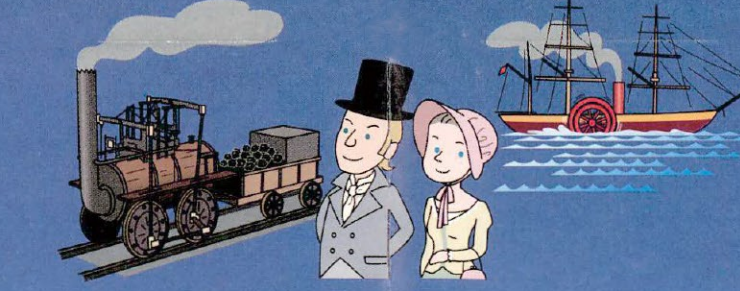
② 石炭はどうやって使われているの？

石炭が燃料として使われはじめたのは3000年も昔のことだと言われているよ。



ギリシャではかじ屋などで使われたよ。

いまから300年ほど前(1700年代)には、製鉄所などで石炭が大量に使われるようになり、その後「蒸気機関」が発明されると、石炭は一気にエネルギーの主役になったよ。



中国では銅製品や陶器、ガラスなどを作るために使われたよ。

蒸気機関車や蒸気船は、石炭の熱を利用して、水を水蒸気に変えたときの力で車輪や外輪を動かしていたよ。

おじいちゃんやおばあちゃんの子供のころの時代には、ストーブやおふろなどの燃料としても使われていたよ！

今はおもに製鉄所や火力発電所で使われているよ。

鉄づくりには欠かせない石炭

鉄をふくんだ石(鉄鉱石)から鉄を取り出す製鉄所では、石炭を蒸し焼きにしたコークスという燃料が使われているよ。ビルの鉄筋、自動車や自転車、フライパンなど、鉄製品があるのは石炭のおかげなんだね。

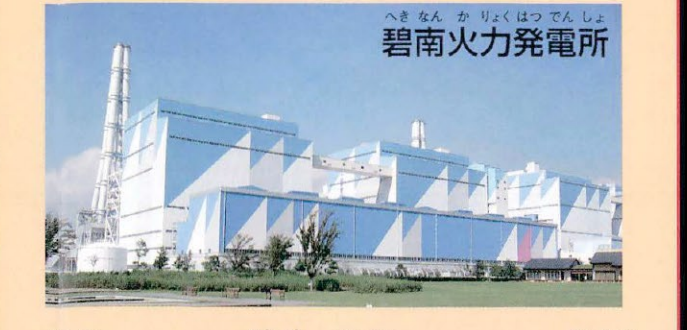


できあがったコークス まっかにとけた鉄

写真は提供：JFEスチール株式会社

日本一の石炭火力発電所

愛知県碧南市にある火力発電所では、石炭を使って電気を作っているよ。ここは日本で一番大きく、世界でも最大級の石炭火力発電所なんだ。



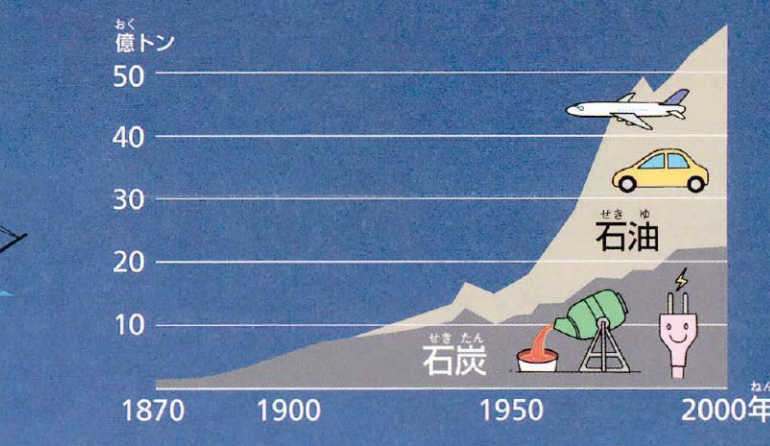
碧南火力発電所

石炭のほか石油、天然ガスなどを燃料にした火力発電所もあるよ。

石炭は「黒いダイヤモンド」？
世界中で石炭が必要とされた1700年代から1800年代にかけては、石炭の値段はとても高く「黒いダイヤモンド」と呼ばれていたよ。



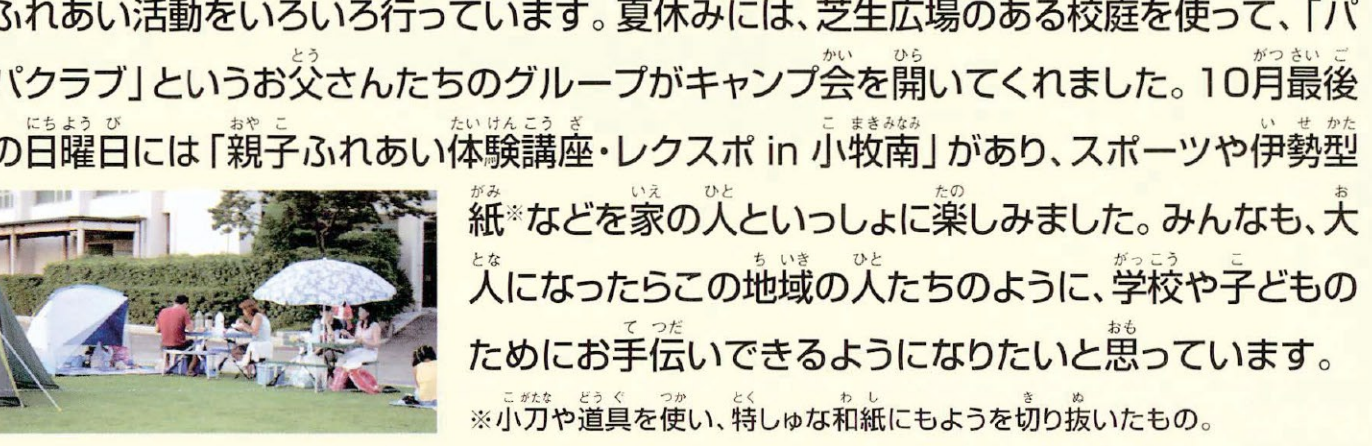
100年ほど前から、石炭より運びやすくあつかいやすい石油が広く使われはじめ、エネルギーの主役は石油に変わっていったよ。



スクール探検隊

特色ある、面白い活動をしているみんなの学校の様子を探検します。
自分の学校を探検してほしい人は教えてね！
愛知県小牧市立小牧南小学校
<http://www.komaki-aic.ed.jp/weblog/index.php?id=minami-e>

夏になると大すもう名古屋場所が開かれますが、その前に小牧南小学校では「小牧南場所」が開かれています。すもう経験者の職員が春日野部屋に働きかけてくれたのをきっかけに、児童会が中心になって力士2名を学校に招いて行っているものです。体育館のまん中に特別な土俵を作り、学校の代表選手と力士とで、はっけよい力士は思った以上に体が大きくて、特に初めて本物の力士を見る1年生は、びっくりします。小牧南小では、地域の方々とのふれあい活動をいろいろ行っています。夏休みには、芝生広場のある校庭を使って、「ババクラブ」というお父さんたちのグループがキャンプ会を開いてくれました。10月最後の日曜日には「親子ふれあい体験講座・レクスポ in 小牧南」があり、スポーツや伊勢型紙などを家の人といっしょに楽しみました。みんなも、大人になったらこの地域の人たちのように、学校や子どものためにお手伝いできるようになりたいと思っています。



みんなのおたよりコーナー

愛知県西尾市立八ッ面小学校6年生のお友達から「江戸時代のくらし」号についてのおたよりが届いたよ。
江戸時代が約300年つづいているなんて知りませんでした。江戸時代の人たちは自然にある物をうまく利用したり、いろいろな物に工夫をこらしていたんだなあと思いました。私もいろいろな事に工夫をこらしていきたいです。
とてもいいことに気づいたね！昔の人たちがいろいろな工夫を重ねてきたからこそ、今、私たちはとても便利なくらしをしているんだね。みんなでよいところをお手本にしたら、きっともっと素敵な未来になるよね！

「電気こどもシリーズ」では、今回の特集についての感想や「～について特集してほしい」といった希望などを募集しているので、どしどし送ってね。おもしろいおたよりを送ってくれた人の中から何人かのお友達に「石炭ストラップ」を送ります。

どっちが正解クイズ

ヒントは、必ずこの新聞のどこかに書いてあるからよく見てね！
問題 石炭はどんなものが変化してできたの？
答え ①動物 ②植物
●正しく答えた人の中から抽選で50名に「図書カード」をプレゼントします。
前号のクイズ 江戸時代にいちばん多かった職業はどっち？
答え=①農業

「クイズの答え」や「おたより」の送り方

「クイズの答え」や「おたより」(どちらか一つでもいいよ!)といっしょに次の①～④を記入して送ってね。
①学校名 ②市(町村)立 ③小学校と必ず書いてね。(例)名古屋市立 中電小学校
②学年・組 ③名前 ④感想
●しめ切り:1月25日 賞品は2月15日までに校長先生あてに送ります。
はがきのあて先 〒461-8680 中部電力 電気こどもシリーズ係
ホームページからも送れるよ!
<http://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/>